

傾斜監視クラウドシステム

オキッパ

OKIPPA104

センサボックスだけで始められる
傾斜監視クラウドシステム

NETIS登録番号 KT-190097-VE



傾斜監視

インフラ施設を傾斜角度で計測するバラマキ型の監視システム。
斜面、コンクリート構造物、鉄塔、トンネル、配電柱等。
自然災害の予防監視にも最適。



クラック監視

OKIPPA104に伸縮計を接続して目地開きを常時監視。
コンクリート構造物のひび割れ、橋梁等の接合部、
地滑り部の地割れ、鉄塔の不等沈下、橋梁等のジョイント部の
開き等の監視に最適。



※別途、伸縮リール台（販売品）が必要です。

見に行く手間から解放され、 設置するだけで、毎日24時間見守ります。

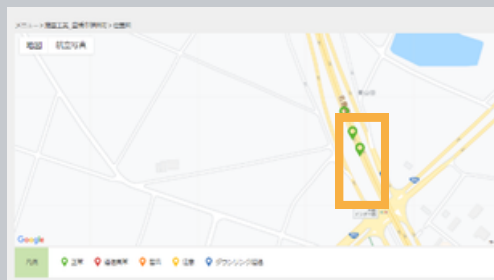
様々なシーンで活躍



地すべり監視（全景）



クラック監視



GPSで設置位置が分かる！



背面にクランプ付なので
単管取り付けも簡単！

注意事項

- ※分解能0.06°（精度：約0.1°）[スマホの水平器アプリ程度] となります（山留壁への設置は非推奨）
- ※Sigfox通信を利用します。設置予定場所の通信環境を予めご確認下さい

Sigfoxエリア確認

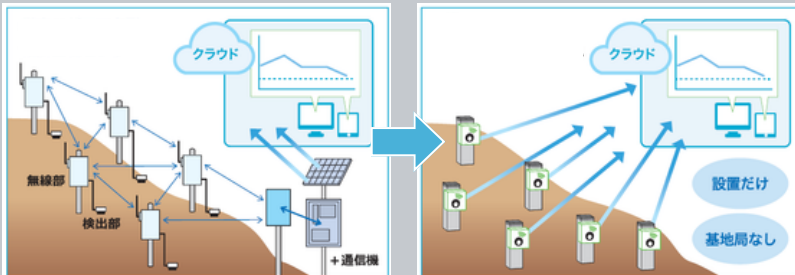


商品詳細



従来のパラマキ型傾斜監視センサーの場合

OKIPPA104の場合



通信規格	LPWA (省電力広域無線通信) Sigfox (遠隔操作可能/ダウンリンク)
測定範囲	±180° (3軸方向の角度)
分解能	0.06° (精度: 約0.1度)
傾斜計測・通信間隔	標準: 1時間に1回 (遠隔操作で変更可能/最小15分に1回)
電源 (電源寿命)	内蔵リチウムイオン電池 (1時間に1回の通信で約2年)
防塵・防水	IP67
寸法 (W×D×H)	100×40×100mm
質量	約300g (取付金具除く)

設置から運用までの流れ

①設置



- ・現場にて、センサBOX設置→電源ON
 - ・設置場所の写真を撮影しておく
- ※電源ONから数分間でGPS測位します。
※設置場所が天空の開かれていない場合、測位が成功しないことがあります。

②PC設定 (約10分)



操作説明書を見ながら作業
最後に「設置完了」をクリック

③アラート通知設定

管理者のアドレスを登録

④監視開始

「設置完了」押下から48時間経過で自動的に監視開始

⑤運用

置きっぱなしでOK! アラートはメールで通知。

アラート項目: 傾斜注意・衝撃検知・無通信状態
電圧降下 (目安残1カ月)

【OKIPPA】傾斜注意⇒ACT東京オフィス_7333BA



注意事項

- ※分解能0.06° (精度: 約0.1°) [スマホの水平器アプリ程度] となります (山留壁への設置は非推奨)
- ※Sigfox通信を利用します。設置予定場所の通信環境を予めご確認下さい

Sigfoxエリア確認



お問合せ先

株式会社 **アクトワンヤマイチ**
新規事業開発部 伊熊/ 山北

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町2-7 HF日本橋大伝馬町ビルディング4階
TEL: 080-3713-8285 e-mail: ryu.ikuma@act-1.co.jp